

生活クラブ風の村 障がい児・者福祉事業所の利用者による 絵画・工芸作品

風のアール・ブリュット

第4回



ココロ・ポリリズム川U

あかたんぼ飯野・あかたんぼ稲毛・重心通所さくら・重心通所なりた・スペースぴあ茂原・とんぼ舎さくら

会期：2026年 **11月2日(月) - 8日(日)**

3日(火)は休館日 / 7日(土)、8日(日)は大学祭を開催

開館時間：午前10時～午後4時

展覧会の情報はコチラから！



Facebook



X (旧Twitter)



Instagram



会場：城西国際大学水田美術館

MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

(千葉県東金市求名1番地)

入場無料



風のアール・ブリュット舎
大学祭・連動企画「こども大学」にも参加 詳しくは裏面へ





11月7日(土)・8日(日)

風のアー・ブリュット舎

午前11時～午後4時
雨天の場合は体育館で実施

生活クラブ風の村
アート作品販売

スペースぴあ茂原
美術古書販売

スペースぴあ茂原・とんぼ舎さくら
野菜・クッキー販売 など

「ココロ・ポリリズム JIU」

一人ひとり、ココロのリズムは異なります
人と人がつながり合うことで異なるリズムが重なり合い
新しいポリリズムの誕生へと導く
JIU(城西国際大学)の域学共創プロジェクトです

「域学共創プロジェクト」は、2022年度より城西国際大学の全学部共通科目として誕生しました。学生たちが地域の皆さまと協働し、地域に沈潜しているさまざまな価値の発掘や課題の解決に取り組むプロジェクトです。私たちは、障がい児・者の生きた芸術「アー・ブリュット」を通して、地域とのつながりをもつ機会が限られる障がいのある方々と支援者、学生、地域が「つながる」ことを目的とした、地域共生社会の実現を目指しています。

社会福祉法人生活クラブについて (生活クラブ風の村)

人生のすべてのステージで必要とされる支援、応援をすることをめざして。
生活クラブ風の村は、「赤ちゃんから看取りまで」人生のすべてのステージで必要とされる支援、応援をすることをめざしています。

1998年設立とまだ若い法人ですが、千葉県内屈指の規模に成長しました。高齢者介護から出発しましたが、どろんこで遊べる保育園が欲しい、重度の障がいがある子が安心して過ごせる通所施設が欲しい、親と一緒に暮らせないこどもたちが元気に暮らせる家が欲しい、こんな願いの一つひとつ実現してきたら、赤ちゃんやこども、障がい児者、お年寄りを対象とする幅広い事業をおこなう法人になりました。

また、「生活クラブあんしん地域づくり」と名づけて、地域で孤立している人たちを社会の一員として迎え入れるための活動をおこなっています。さらに、さまざまな理由で、働きたいのに職を得られない人を職場に迎え入れる「ユニバーサル就労」にも取り組んでいます。障がいがある方以外にも、人は大なり小なり働きづらい事情をかかえています。そうした事情をカバーし合い、誰もが働きやすく、働きがいを感じられる職場づくりをめざしています。

生活クラブ風の村 理事長 三好 規

風の村 アー・ブリュット事業 担当

8年目の風の村の皆さんとのアー・ブリュットの時間は、まずは『良いね』を見つける気持ちから入ります。作者である利用者さんも職員さんも、自分と自分一人一人の喜びを見つけ、「良いね」と互いを肯定するお時間になっています。

アートには沢山の表現があり、沢山の解釈もあり、人の数だけそれぞれの世界があります。障がいがあるなしに関わらず、その人その人の可能性を見つけて形に表していくとすることからです。そこには、互いを尊重し尊厳を守る、風の村の理念も込められています。

出来上がった世界にたった一つの作品には、それぞれの小さな途中過程や行為も大事にされた制作の時間が詰まっています。その大切な作品がこの展覧会に展示されます。展覧会は利用者の皆さんと風の村の職員さんの、たくさんの「良いね」が込められた表現の場でもあります。是非にご高覧ください。

株式会社いのだ 代表 こまちだ たまお

～ 参加事業所 ～



あかとんぼ飯野 (佐倉市)

あかとんぼ飯野は、障がいがある小・中・高校生を対象とした、放課後等デイサービスです。アットホームな雰囲気大切に、こどもたちがのびのびと放課後・休日の時間を過ごせるような支援を行なっています。

アー・ブリュット活動はこどもたちの楽しみになっていることを日々実感しています。楽しく夢中になり制作を行ない「できたー!」と完成した作品をみせてくれる笑顔で溢れています。



あかとんぼ稲毛 (千葉市)

あかとんぼ稲毛(重心)は主に重症心身障がい児・者を対象とし、未就学の子どもと18歳以上の成人とが広いワンフロアでお互いに刺激しあって過ごしています。

アー・ブリュット活動を通して、ひとりひとりの個性を尊重した作品づくりのお手伝いができたらと思っています。



重心通所さくら (佐倉市)

主に重症心身障がい児・者(未就学～18歳以上)を対象にした日中活動施設です。ご本人のペースや意見に沿って活動できるよう、「やりとり」することを大切にしています。

使う道具や色を選んだり見比べたりして、「自分でつくった」という喜びにつなげたいと思っています。



重心通所なりた (成田市)

重心通所なりたでは、なりた複合施設の中に介護サービスと障がいサービスのご利用児・者がひとつ屋根の下で一緒に過ごせる家族のようなアットホームな施設です。

「ひとりひとりのペースで過ごせる。もう一つの家」その時に感じていることを共感しあえる支援を行っています。



スペースぴあ茂原 (茂原市)

生活クラブ風の村スペースぴあ茂原は、統合失調症を中心とした精神疾患をお持ちの方のための福祉施設です。精神疾患を負った方々も含め、誰もが、ありのままにその人らしく、地域で暮らすことができるよう、地域づくりにも力を入れ、日々よりよいケアを目指してサービスを提供しています。



とんぼ舎さくら (佐倉市)

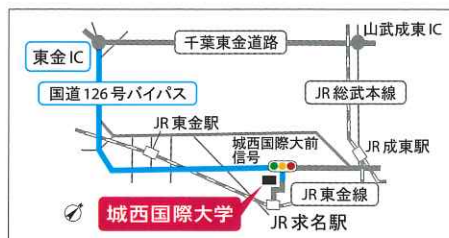
「いつもの仲間と楽しく働く!」主に知的障がいのある方の社会参加と福祉の増進を支援している生活介護事業所です。

日中活動と日常生活上の支援、一人ひとりにあった作業の分担と、それに見合った賃金や働き甲斐に繋がるような生産活動の機会の提供のほか、身体機能向上のためにさまざまなサービスを提供しています。

【交通案内】●JR 東金線求名(ぐみょう)駅下車、徒歩5分
●車では、東金 IC より国道126号線を成東方面へ約20分、信号「城西国際大前」右折
●次の各駅よりシャトルバス運行

駅名(乗場) / 時刻		
JR 千葉駅(東口千葉興業銀行前17番乗り場)	9:55	14:00
JR 蘇我駅(東口ロータリー内バス停)	9:55	12:10 13:55
JR 東金駅(東口ロータリー)	10:30	12:30 14:30

東金駅便のみ車いす対応(リフト付き車両)



城西国際大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

〒283-8555 千葉県東金市求名1番地・図書館棟1階
Tel.0475-53-2562 <https://www.jiu.ac.jp/museum/>

1 Gumyō, Tōgane-shi, Chiba
283-8555, Japan



大学祭開催中のご来場は、基本的には公共交通機関をご利用ください。「優先駐車場」をご利用のかたは、正門警備にお申し付けください。



本展覧会では写真撮影が可能です。また、生活クラブ風の村アー・ブリュット事業と、心を込めて制作した作品の魅力を広く知っていただきたい。という思いから「SNSへの投稿は可能」です。この機会に、ぜひ、たくさんの皆様のお手元に作品が届きますように願っております。

*SNSに投稿の際は、来場者が写り込みませんようご注意ください。